

令和4年度

第1回「あいパル」

運営委員会報告



日時：令和4年10月13日（木）
19:00～20:30

場所：上戸田地域交流センター
「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 5名
一般公募 1名
サポーターズ倶楽部会員 3名
戸田市（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 公民館担当、生涯学習課 図書館担当） 4名
指定管理者
「フレンドシップ上戸田共同事業体」 3名
以上 計16名

-開会あいさつ-

新型コロナウイルスにより、人と距離を取る必要があり、交流センターとしての機能を発揮できない苦しい時期もありましたが、感染対策をしながら繋がりを感じられる企画を市民の皆様と作ってきました。「紙コップインスタレーション」というイベントもその一つです。今年も委員の皆さまと意見を交わしながらより良い地域交流センターにしていきたいと思っております。昨年よりグループに分かれて話し合いをしたところ活発な意見交換ができたので、今年度もそのようにしていきます。一年間宜しくお願いします。

あいパルについて

あいパルの開館当初にJ-COMで放映されたふれあいとだDVDをご覧いただき、あいパルの機能や館内の様子を知っていただく。

年に4回開催しているお祭りを写真で紹介。



ウイング祭（6月）

本町商店会と共催の地域の商店会のイベント



あいパルお誕生日会（9月）

あいパルの周年記念を祝う、多世代交流のイベント



Toda ママフェスタ（12月）

女性の趣味や特技を活かしたワークショップや販売のイベント



あいパルフェスタ（3月）

サポーターズ倶楽部の活動成果を発表するイベント

これまでの運営委員会で協議したこと

- ・貸室の鍵の受け渡し時間等のルール
- ・1階市民ギャラリー活性化
- ・高齢者サロンの柱とテーブルの表示
- ・**防災倶楽部(仮)**

防災倶楽部(仮)

年に1回の防災 DAYS だけでなく、1年を通して防災の知識等を市民に広げて行きたいという委員の意見が一致し令和3年度の第3回運営委員会から内容検討を開始。

今後も防災倶楽部(仮)について運営委員会で検討していく予定。

本日の議題

新しいイベント「こどもの遊びと学びの楽しい1日」の内容について協議する。

「自分のこどもの頃の様子」、「今のこどもたちの様子」、「今後のこどもたちに向けて」を
トークキーワードにしながらグループに分かれて意見交換。

A グループ

中高生の居場所になるような場も必要かもしれない。

年代が違う子同士の交流の仕掛けや工夫があると良い。例えばブラモデルを上年代の子が下年代の子に教えたり手伝う。

「遊びながら学ぶ」…ボードゲーム(国語算数理科のジャンル)・地図で遊ぶ(珍しい地名や都市名を探す)・ピタゴラススイッチのようなものを一緒につくる・ドミノ倒しを一緒に作る。

有名な先生を呼んで、授業(講義)をしてもらう。

大人のための「今どきの小学校」授業体験&給食体験

スポーツ吹矢体験

スマホ操作等子どもから大人に教えてもらう。

子どもたちのスマホゲーム(テレビゲーム)をスクリーンに映して、大人たちが観戦して今の子どもたちの遊びを知りたい。

B グループ

何かになりきるのは昔から好まれているので、なりきり・コスプレをしたい人のための服の作り方から撮影スポットなど全てでできるような。(鬼滅の刃が流行って多くの人がマスクや衣装を作っていた)

子ども向け料理講座があいパルは少ないと思う。包丁を使うきっかけになるものや、栄養、盛り付け方等を学べるものを開催し、すぐに家で披露できるようなものが良い。

去年のクリスマスに知り合いの男の子が企画した手作りクリスマスパーティーに参加したのが楽しかった。クイズは大人が難しいと思うようなものも多かった。こどもたちが企画をした何かに大人が参加するのが楽しそう。大規模クイズ大会など。

e スポーツ大会を大きなスクリーン(ホールまたは広場)にプレイ画面を写して開催。みんなで応援して盛り上がる。e スポーツはチームプレーなので協調性などが養われる。今の子どもたちは皆ゲームが好きなので、多くの子が参加してくれるのではないかな。

C グループ

買い物ごっこ(買う経験)。電子マネーなどいろいろな支払い方法があることを学ぶ。他には大型紙芝居、スライム作り、けん玉など。

仕事体験みたいなことができれば。キッズニア?

ベーゴマや竹馬など、昔の遊びも今の子どもには新鮮かもしれない。郷土博物館とも連携できる?

モルック(木の棒を倒して遊ぶゲーム)、最近スポーツ推進委員で道具を購入し、障がいのある方たちと一緒にやった。あいパルは正面に広場があるので、そこでやったら楽しいのでは。

携帯電話を何歳から持たせるのか、うまい付き合い方など。

警察にお願いして、1日交通マナー指導など。

土手レンジャーショー

ふれあい動物園。なかなか家で飼うことができないので。

植物が多いので、何か野菜などを植えて収穫するとか。春先に植えて夏に収穫。または夏に植えて、秋に収穫祭をやる。

学校でできないことができるといい。

体を動かせるものがあるといい。

時間帯の設定が難しい。部活などがある子は、土日忙しい。ふらっと立ち寄れる日がいい。日曜日の方が良い。

D グループ

小学生、中高生ともに不登校の児童、生徒を見かけることがよくある。話を聞いてあげるだけでもいいので家庭や学校以外の居場所があるとよい。

小学校では PBL 課題解決授業が取り入れられるようになり、児童の自主性を育てる取り組みをしていて、夏休みの自由研究については、宿題ではなくなって本当に自由になったことで、提出する作品が少なくなっている。

中学生を見ていると、発表は上手だが、それって実行できるのかなと感じる。行動に移す経験が少ないように思える。

積極的な子も、消極的な子も男の子も女の子も誰もが楽しめて、一人ひとりが周りを受け入れることが大切と思う。性格や性別を意識しないイベントにできるといい。

料理や実験など、生の体験をさせてあげたい。

戸田の女子サッカー選手やソフトボール選手を呼んで体験会ができないだろうか。

手作り凧を作って、凧あげはどうだろうか。昔はめんこやベイゴマをやっていたが。けん玉や竹馬もいい。

地域にあるもの、人を最大限使ったイベントにできればいい。

次回の開催

12月15日(木)19:00~

あいパル運営委員会は傍聴できます

(先着3名まで)。

当日、窓口までお声がけください。

-閉会あいさつ-

活発な意見交換となり、新たな気づきもたくさんありました。今後もこのように運営委員会を進めて参ります。今回グループで話し合ったことを参考にして新しいイベントを企画して参ります。引き続き、市民のための施設として、使いやすく、役に立つ情報を発信するセンターとして委員の皆様と話し合っていきますので、よろしくお願いします。